

白石町長
コラム
Vol.58

「不易流行」

くよき伝統を守りながら(不易)

進歩に目を閉ざさないこと(流行)によって

「理想」を創造する

語り継いでいきたい風景

5月1日から7日の7日間、日野川にかかる夜振橋と久連橋に、今年はこのぼりが元気に泳ぎました。その数なんと140匹。洗濯物のように、ロープにこいのぼりを吊るすやり方は、全国でもそう珍しくはありませんが、江府町のもとは違います。独立したヒノキの支柱36本を立て、それぞれにマゴイやヒゴイを3、4匹取り付けていきます。ゴールデンウィークの期間中であり、大山を背景にして撮影もできることから、この季節の絶好の観光スポットになっています。主催は釣り愛好家団体の「江府町愛漁会」(上原二郎会長、48人)で、江府町役場職員も一緒に参加して、取り付けや撤去作業に参加しています。30年以上続いている恒例の行事で、町のみならず

さんにはすっかりおなじみになっていいます。しかし、残念なことに昨年度は、新型コロナウイルス感染症の影響で中止されました。日本全国がコロナ禍で自粛生活を余儀なくされている中、少しでも前向きな気持ちになってもらおう、そしてコロナを乗り越えていこうと、感染症防止対策も講じながら再開されました。今年も、江府中学校の生徒も手伝いに来てくれました。身近な地域の伝統行事に自ら関わること、愛着も深まります。また、町外に出てもその経験を誇らしく語ってもらえるのではないかと期待しています。親子連れの姿も数多く見られました。子どもたちが、将来江府町で暮らしてくれるのはこの上もない喜びですが、少しでもこの風景を記憶に残し、語り継いでくれるだけでも、ありがたいことだと思っています。

これまでのコラムはこちら!



これまでのコラムはQRコードを読み取ることでご覧いただけます。

誰でも見れるライブ配信新企画「町長オンライン座談会」を配信します!!

町では今年度、ユーチューブを活用したライブ配信「町長オンライン座談会」を実施します。インターネットが利用できるスマートフォンやタブレット、パソコンなどから、誰でも、どこでも閲覧することができます。また、配信後はアーカイブで再配信も行います。ぜひご視聴ください。

【第1回座談会テーマ「コロナ禍でどうなる?!今年の江尾十七夜」】

配信予定日 6月26日(土) 10:00~11:30(予定)

出演者 白石町長、江府町観光協会遠藤真吾さん、南波知香さん、役場総務課梅林徹(司会)

【視聴方法】

インターネットが利用できるスマートフォンやタブレット、パソコンから、江府町公式ユーチューブチャンネルにアクセスし、「町長オンライン座談会」ライブ配信を、配信予定日当日にご視聴ください。また、町ホームページ専用ページからもアクセスすることができます。詳しくは右下のQRコードからアクセスしてください。

【視聴にかかる費用】

無料(※ただし、通信料は回線ごとの負担となります)

ホームページはこちらのQRコードからアクセスできます。



第2回目以降の座談会について

テーマや配信予定日は未定ですが、現在町が抱える課題などについて、専門的なゲストスピーカーとのトークセッションを随時配信していく予定です。(※開催が決まり次第、町ホームページ専用ページでご案内します)

【「町長オンライン座談会」の問い合わせ】江府町役場総務課 電話：0859-75-2211